National

住宅用照明器具(キッチンライト)

施工説明書

施説No.HWC2849CE-S3A1

保管用

品番 **HWC2849CE**

お客様へ

器具の施工には電気工事士の資格が必要です。
必ず、工事店、電器店に依頼してください。

工事店様へ

施工の前によくお読みのうえ、正しく施工してください。
取扱説明書は必ずお客様へお渡しください。

安全上のご注意

⚠警告

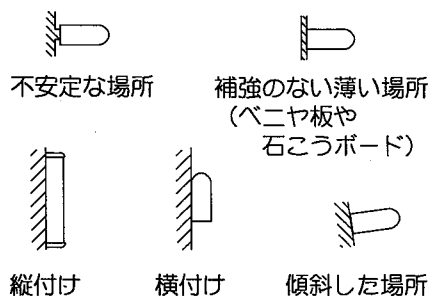
必ず守る

■器具の取付けは、説明書にしたがい確実に行う
取付けに不備があると火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。

■メタルラス張り、ワイヤラス張り、金属板張りの木造の造営材に器具を取り付ける場合は、器具の金属部と絶縁をとる
木ネジ、器具の取付板等とメタルラス、ワイヤラス、金属板とが電気的に接触しないように取り付けてください。
守らないと、漏電した場合、火災のおそれがあります。

■電源線は端子台の差込み穴の奥まで確実に差込む
差込みが不完全な場合、火災・感電のおそれがあります。

禁止

■こんな場所には取付けない
この器具は棚下・壁面取付兼用です。
火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。

■交流100ボルト以外では使用しない
過電圧を加えると火災のおそれがあります。

⚠注意

禁止

■調光器と組合せて使用しない
調光機能付壁スイッチなどの調光器と組合せて使用しないでください。火災の原因となることがあります。
●調光器の取りはずしが必要です。
調光器の取りはずしには資格が必要です。
工事店、電器店に依頼してください。

水ぬれ禁止

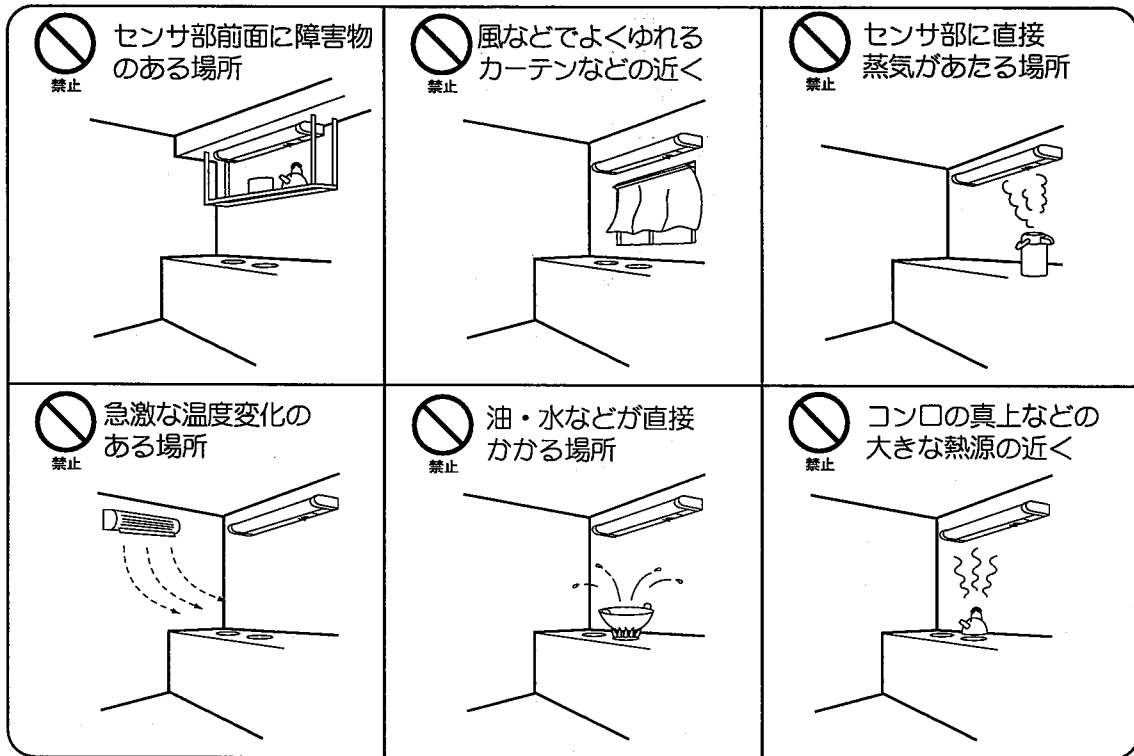
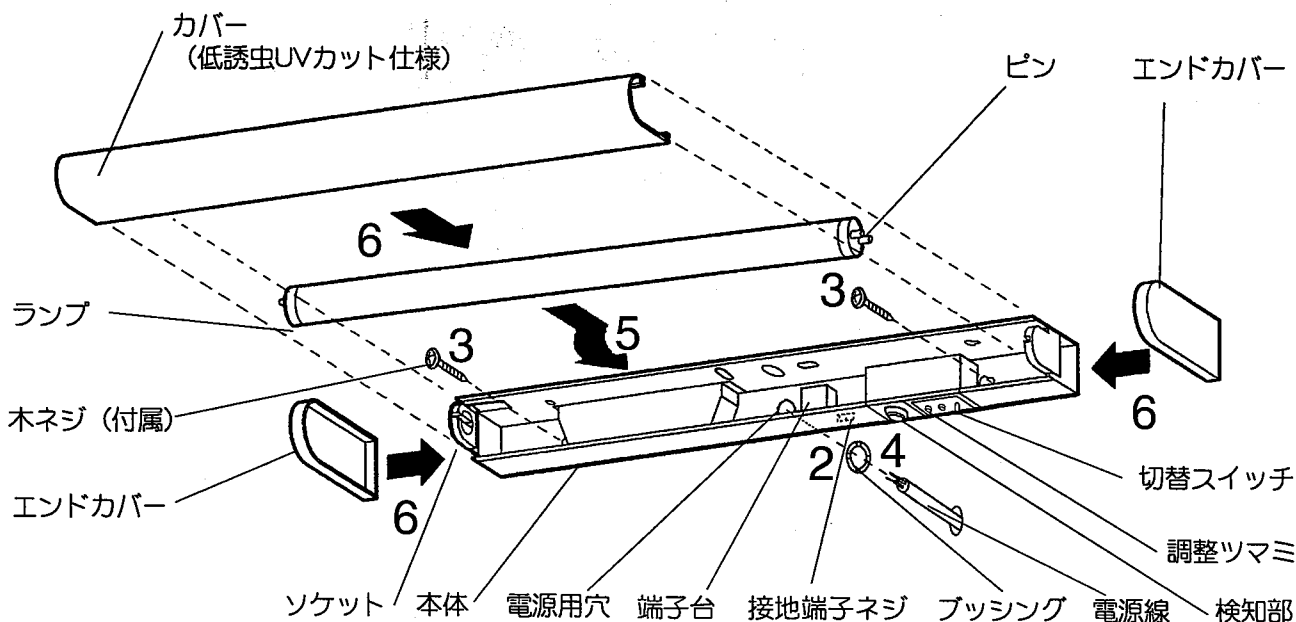
■浴室などの湿気の多い場所や屋外で使用しない
この器具は非防水です。火災・感電の原因となることがあります。

■油煙や湯気が当たるような場所に取付けない
ガスコンロ、湯沸かし器などの真上に取付けると、火災・故障の原因となることがあります。

取付場所について

●センサの検知性能をより確実にするため器具の取付位置は、「設定のしかた」（裏面）の項目をよくご覧のうえ、設定してください。

●次のような場所には取付けないでください。

・このセンサは温度変化を検知しますので、誤動作の原因となります。

各部のなまえと取付け方 ⚠注意 器具取付の際は、安全のため電源を切ってください。通電状態で行うと感電の原因となることがあります。

1 本体に取付用2カ所、電源用1カ所の 穴をあける

ドライバー等で必要な穴を打ち抜く。
器具取付けピッチ
- 棚下取付用 450mm、66.7mm
- 壁面取付用 450mm

2 電源用穴に付属の ブッシングをはめる

3 補強材のある場所に付属の木ネジ2本で 本体を取付ける

器具取付用木ネジ　（付属）
棚下取付用　長さ　13mm 2本
壁面取付用　長さ　30mm 2本
器具取付ピッチ450mm

取付けが不完全な場合、落下によるけがの原因となります。

4 端子台に 電源線を接続する

接続が不完全な場合、火災の原因となります。
端子台表面の端子台カバーは、取り外さないでください。
取り外した場合、感電の原因となります。
電源線を外すために端子台カバーを取り外した場合は必ず取り付け直してください。

接地工事を行う場合は接地端子ネジでD種（第3種）接地工事を行ってください。

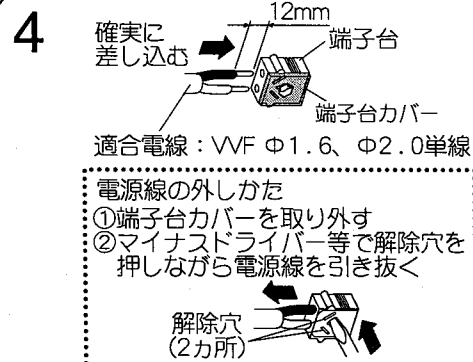
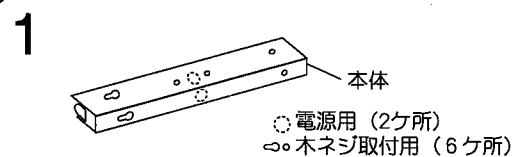
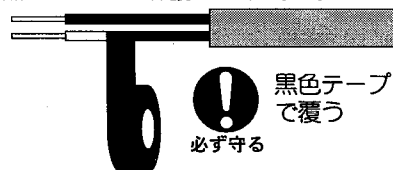
5 ランプを取付ける

ランプのピンを差し込み、90度まわす。

6 本体に合わせて カバーを差し込み エンドカバーをはめる

取付けが不完全な場合、カバー落下によるけがの原因となります。

7 検知部・調整ツマミの位置を設定する

「設定のしかた」(P4)を参考にして取付場所に応じて設定してください。

設定のしかた　検知範囲の設定は昼間に行うこともできます。

点灯保持時間　点灯する周囲の明るさ
30 60 90 10 2分 秒　暗め 明るめ　連続 自動 切

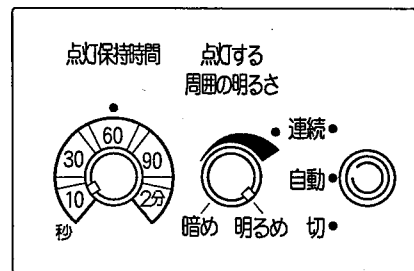
1 検知範囲を設定する

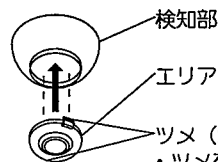
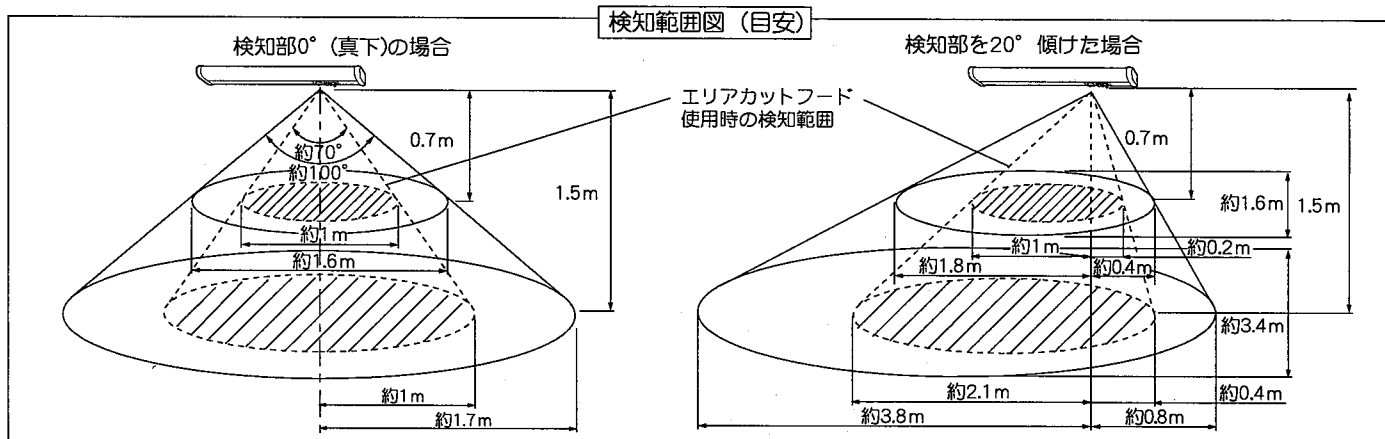
（1）調整ツマミの設定を変更する

・点灯保持時間を「10秒」にする。
・点灯する周囲の明るさを「明るめ」（右いっぱい）にする。

（2）切替スイッチを「自動」に設定し検知範囲の外に出て待ち、約40秒後に消灯することを確認する。

・消灯しない場合は次のような要因が考えられますので処置を施してください。

連続点灯になっている　⇨　切替スイッチを「自動」に設定してください。

（3）検知範囲を設定する

・検知部は真下にした状態から全方向に約20°可動します。
・センサはおよそ下図の範囲で検知します。
・検知部を動かしてお好みの検知範囲を設定してください。

故障ではありません
○ 人体感知センサは人の動きなどの温度変化分を検知するため、人以外の熱源（動物、蒸気やコンロの火などの熱風等）も検知します。 ○ 検知範囲は目安です。下記の様な場合検知範囲が変化します。 ・検知範囲は気温、服装、人の移動速度、進入方向、人体の温度、器具の取付高さなどにより変化します。 ・室温が体温に近づいたときは検知しにくい場合があります。 ・検知部の方向に向かってまっすぐに接近した場合、より近づかないと検知しない場合があります。 ○ 下記のような場合検知することがあります。 ・ガス機器、食器洗浄器、食器乾燥器など急激に温度変化がある場合。

2 調整ツマミを使用状態に設定する

おすすめの設定の場合

・点灯保持時間を「60秒」（黒丸）にする
・点灯する周囲の明るさを「明るめ」（黒丸）にする

・おすすめの設定では周囲が暗いとき(約100ルクス以下)人が検知範囲に入ると点灯し、検知範囲からいなくなる又は、静止してから約60秒後に消灯します。
（周囲が明るければ、人が検知範囲に入っても点灯しません。）

おすすめの設定

松下電工株式会社　〔〒571-8686〕大阪府門真市門真1048